



～あふれ出る湧き水と瑠璃色の水辺の町～

針江・霜降



JAPAN HERITAGE
日本遺産

はりっしも
Harisshimo vol.2 2016.2

針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会

湧き水と自然町川を
小さな自然町川を
つなぐ

Message

針江・霜降地域は国の「日本遺産」・「重要文化的景観」の選定を受けています。

■気候風土によって育まれた文化が、地方に行くと面白くて何これ?!と新しい発見と出会いがあります。はりっしもにも、ほっこり出来るスポットが沢山あります。5つのスポット部門から紹介できればと思っています。

はりっしも探索①

霜降の行者堂

皆のもの、一度は足を運び、心穏やかに…。



- K** Harisshimo かばたスポット
- F** Harisshimo フードスポット
- H** Harisshimo ほっこりスポット
- P** Harisshimo パワースポット
- B** Harisshimo びわ湖スポット

P Harisshimo パワースポット

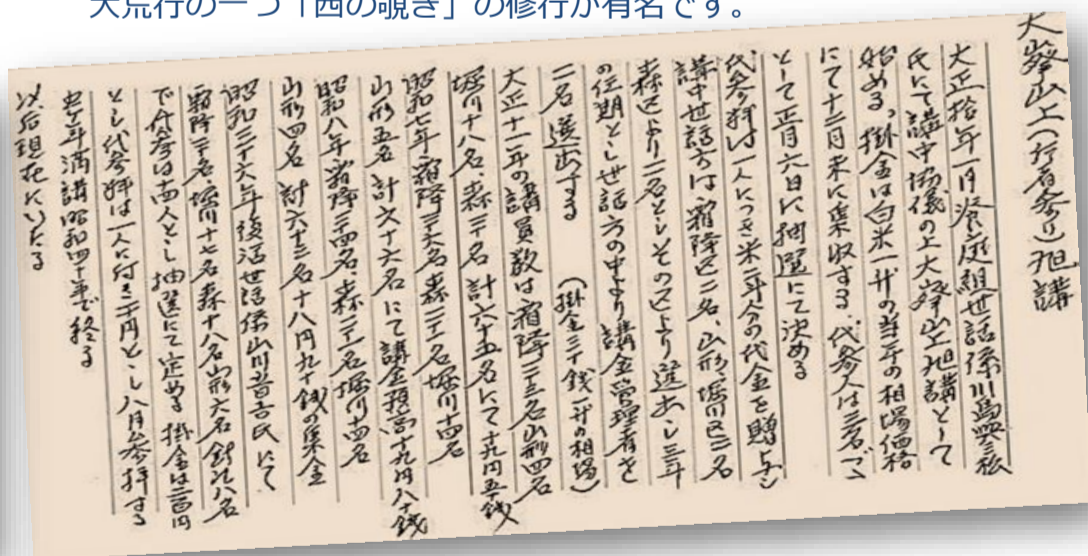


■霜降区浄栄寺の北に「行者堂」がある。この堂は明治以降に建てられたもので、大峰山（奈良県）から御神体（役行者）をもらって祀っている。



■大峰山とは（山岳信仰）

大峰山（おおみねさん）は奈良県の南部にある霊山で、世界遺産の参詣道（熊野古道、大峯奥駈道、高野山町石道）と共に山頂の大峰山寺（重要文化財）も世界遺産に登録されています。深く険しい山々が連なる1300年前から残る修行の道です。我が国修験道発祥の地であり、修験道修行の根本道場の御山です。女人禁制の霊山である大峰山では、日本三大荒行の一つ「西の覗き」の修行が有名です。



霜降老人衆組織

山川 伊一氏 自筆 霜降区

大峰山上（行者参り）旭講

行者講（旭講）

■行者講は、元々旭講と呼ばれ、旭（田井地区以外）・針江地区と合同で行っていたが、地区毎に分離したので行者講と呼ぶようになった。三〇軒・四〇軒で村の積立金を基に毎年奈良の大峰山に代参していたが二〇年ほど前に行わなくなった。

代参者は区長がクジで決め、代参に決定した者は代参の前日に行者堂にお参りし、その後行者堂内の水行場で身体を清めてから出発した。帰ってくる時みんなに御札を配っていた。なお、この行者堂は区に委託され、年齢の高い順に選出された老人衆（十二人衆とも）が堂を守っている。

毎月七日と二十八日にお参り。当番が花ごはん・おかず・水・神酒を供え、昼の一時半頃に老人衆が集合、般若心経を唱えて大峰山の祝詞をあげる。老人衆は十年以上霜降に住んでいるのが条件であり、一度老人衆を断ると二度と老人衆に入れない。毎年一月二日に初会があり、その時メンバー加入が行われる。

参考文献

近江国木津荘現況調査報告書Ⅱ
新旭町教育委員会
平成十五年三月三十一日 発行